



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント・
編集後記・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント・編集後記・裏表紙ほか. 物性研究
1978, 30(1): 48-52

ISSUE DATE:

1978-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/89521>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和53年4月20日発行(毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第30巻 第1号

BUSKB2

vol. 30 no. 1

物性研究

1978 / 4

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するために原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式、記号の書き方は Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように、o と a と 0 (ゼロ)、u と n と r、c と e、l (エル) と 1 (イチ)、x と × (カケル)、u と v 等が一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。1頁以内に入らない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. 別刷は原則として作りません。どうしても別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を50部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により、現金で納入していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷1頁の代金 3円

b : 製本代(別刷1部につき) 30円

別刷代 = (ap + b) x + 送料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがありますから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

ニュース

〔東京大学理学部・物理〕（久保・和田・鈴木研究室）

◦人のうごき

宮下 精二氏 帰国（2月）

◦その他（修士論文の題目 etc）

M 論 On impurity Pinning of One-Dimensional Charge Density Waves

— Nobukazu Teranishi

同 Studies on Radiation Damage — Mass Dependence of Sputtering
Yield and Void Lattice Formation, Masatoshi Imada

同 Study of the Two-Dimensional XY Model and the Planar Model
— Seiji Miyashita

〔東京大学物性研〕

◦研究会

2月 9, 10 日 弾性異常と強弾性相転移

2月 23, 24 日 擬1次元電子系の相転移

◦談話会

2月 20 日 “Band versus Hopping Models for Charge
Carrier transport in Molecular Crystals”

Dr. L. B. Schein (Xerox 研究所)

2月 27 日 “光塑性効果” 前田 康二氏（物性研）

◦土曜セミナー

2月 4 日 “Jahn-Teller 系における光学的素過程の理論”

那須 奎一郎氏（物性研）

2月 25 日 “Nuclear Spin Ordering in BCC Solid ^3He ”

内海 研一氏（東大・教養）

〔名古屋大学〕

◦物性談話会

2月24日

“ Sc_3In の磁性”

益 田 義 賀 氏（名大・理）

3月17日

“金属超微粉の応用”

上 田 良 二 氏（名城大）

プレプリント案内

〔東京大学理学部・物理・久保研究室〕

- (220) 3. Sri Gopal Mohanty
Lattice Path Counting and Applications
- (221) 3. J. Csima
A Matching Algorithm for Regular Bipartite Multigraphs
- (222) 4. J. S. Langer and H. Müller-Krumbhaar
Theory of Dendritic Growth I: Elements of a Stability Analysis
- (223) 4. J. S. Langer and H. Müller-Krumbhaar
Theory of Dendritic Growth II: Instabilities in the Limit of Vanishing Surface Tension
- (224) 4. H. Müller-Krumbhaar and J. S. Langer
Theory of Dendritic Growth III: Effects of Surface Tension
- (225) 8. H. Fukuyama
CDW Instability of Electron Gas in a Strong Magnetic Field
- (226) 9. Yoshio Kuramoto
Charge Density Waves of Two-Dimensional Electrons in Strong Magnetic Fields
- (227) 9. Yoshio Kuramoto and Masamichi Morimoto
Electron-Hole Pair Condensation and Liquefaction in Strong Magnetic Fields
- (228) 10. Toshio Hama and Takeo Matsubara
Self-Consistent Einstein Model and Theory of Anharmonic Surface Vibration.
II Face-Centered Cubic Lattice
- (229) 16. B. U. Felderhof
Van der Waals Forces in Electrolyte Solutions
- (230) 20. Joseph Ford
Ergodicity for Economists
- (231) 20. Takasu Hashimoto, Katsuyuki Nishimura and Yoshiaki Takeuchi
The Dynamics on the Transitional Ordering Process in the Cu_3Au Alloy from
the disordered State to the Ordered State

- (232) 21. R. Bausch and B. I. Halperin
Renormalization Group Analysis of the Critical Dynamics of a Hamiltonian
Model with a Scalar Displacive Transition
- (233) 21. Vinay Ambegaokar, B. I. Halperin, David R. Nelson, and Eric D. Siggia
Dissipation in Two-Dimensional Superfluids
- (234) 22. Fusayoshi J. Ohkawa
Orthogonality Catastrophe due to Local Electron Interaction
- (235) 23. Yorikiyo Nagashima
Proceedings of the 1977 KEK Summer School, Tsukuba, August 8–12, 1977
- (236) 23. Koji Takata
Note on the RF System of the 2.5 GEV Electron Storage Ring for the Photon
Factory Project
- (237) 23. Susumu Kamada, Yukihide Kamiya and Motohiro Kihara
Lattice Design of KEK Photon Factory Storage Ring
- (238) 23. Mitsuhiro Miyajima, Hideo Hirayama, Ken-ichi Hozumi, Shigeyuki Miura and
Kazuaki Katoh
Measurement of Stray Neutron Doses around KEK PS-Facility (1)
- (239) 23. Charles Steinbach and Kuninori Endo
Simultaneous Sharing of Slow Extraction and Internal Target

編 集 後 記

最近、本誌編集部にも科学情報関係の団体から、著作権に関する問い合わせや、流通関係のアンケートがしばしば寄せられる。「ヘー、こんな雑誌にも、／＼」なんて言うと編集長からしかられそうだが、米国あたりから舞いこむと、正直なところ驚くばかりである。情報整理をやってくれるつもりで、かえって「エントロピー増大」になっているような気がしないでもない。

国内においてさえ、学会100年ともなると、少し分野が異なれば、そこで使われている言葉が、日本語であるにもかかわらず「翻訳」してみないと理解できない場合がある。また、私事であるが、自分の研究に関連した論文を、たまたま、化学関係あるいは金属関係の雑誌でみかけた時、恐しい思いをするのは、少なくとも20年前の引用文献は共通であるのに、それ以後のものは、全く異ってしまっていることに気づくことである。分家ができ、そのまた分家ができ、同じような仕事をやって異った分野の多くの人間が養われているのだから結構なことで、と言ってしまえば、またどこからかしかられそうだが、一体、さらに100年後にはどうなっているだろうか、と思いをはせると、やはり背すじが寒くなる。

(H. T.)

物 性 研 究

第30巻 第1号
1978年4月20日発行

発行人	長 岡 洋 介 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	昭 和 堂 印 刷 所 京都市上京区上長者町室町西入 TEL (441) 1659 (431) 4789
発行所	物性研究刊行会 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

編 集 後 記

最近、本誌編集部にも科学情報関係の団体から、著作権に関する問い合わせや、流通関係のアンケートがしばしば寄せられる。「ヘー、こんな雑誌にも、／＼」なんて言うと編集長からしかられそうだが、米国あたりから舞いこむと、正直なところ驚くばかりである。情報整理をやってくれるつもりで、かえって「エントロピー増大」になっているような気がしないでもない。

国内においてさえ、学会100年ともなると、少し分野が異なれば、そこで使われている言葉が、日本語であるにもかかわらず「翻訳」してみないと理解できない場合がある。また、私事であるが、自分の研究に関連した論文を、たまたま、化学関係あるいは金属関係の雑誌でみかけた時、恐しい思いをするのは、少なくとも20年前の引用文献は共通であるのに、それ以後のものは、全く異ってしまっていることに気づくことである。分家ができ、そのまた分家ができ、同じような仕事をやって異った分野の多くの人間が養われているのだから結構なことで、と言ってしまえば、またどこからかしかられそうだが、一体、さらに100年後にはどうなっているだろうか、と思いをはせると、やはり背すじが寒くなる。

(H. T.)

物 性 研 究

第30巻 第1号
1978年4月20日発行

発行人	長 岡 洋 介 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	昭 和 堂 印 刷 所 京都市上京区上長者町室町西入 TEL (441) 1659 (431) 4789
発行所	物性研究刊行会 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

講読規定

個人講読

1. 会費 当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるだけ1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規講読の場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

1 st volume	2,340円
2 nd volume	2,340円
	計 4,680円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です。)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
3. 雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
4. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols.以上の誌代を滞納された場合には、送本を停止することになっていますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校・研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1 Vol. 4,380円、1冊730円です。この場合、入会金は不要です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途上にある volume の購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

物 性 研 究 30—1 (4月号) 目 次

○液体 ^3He ・磁性体間のカピツァ抵抗·····	中嶋貞雄·· 1
○曾禰武(そね・たけ)の歩み(後編) ——聞ききにもとづく物性物理学史(1)——·····	勝木 渥·· 7
○修士論文アブストラクト(昭和52年度) ——京都大学理学部物理第一教室——·····	35
○ニュース·····	48
○プレプリント案内·····	50
○編集後記·····	52

物 性 研 究 30—1 (4月号) 目 次

○液体 ^3He ・磁性体間のカピツァ抵抗	中嶋貞雄	1
○曾禰武(そね・たけ)の歩み(後編)		
——聞ききにもとづく物性物理学史(1)——	勝木 渥	7
○修士論文アブストラクト(昭和52年度)		
——京都大学理学部物理第一教室——		35
○ニュース		48
○プレプリント案内		50
○編集後記		52